



日進北小だより

令和2年2月3日

第10号

TEL 048-663-1842

<http://nisshinkita-e.saitama-city.ed.jp>

学校教育目標

心身ともに健康で、自ら学び、自ら考え、判断し、行動できる子どもを育成する

誕生日

校長 宇佐見 弘幸

つい先日、新年のごあいさつをさせていただいたばかりですが、早くも2月が始まりました。温暖化の影響なのでしょう、1月末には外にいると汗ばむくらいの日もありました。今月は本格的な寒波が訪れるのでしょうか。天候をはじめ、予測不能なことが増えてきたような気がします。

1月の生活目標は「病気に負けない健康な体をつくろう」でした。本校では毎学期、発育測定を実施しています。身長と体重を測定することがねらいですが、測定前に、養護教諭による「保健指導」を実施しています。今回の指導は「手洗い」でした。はじめに、手についた汚れは簡単に落ちないことを自作の資料で学習しました。次に、手の洗い方を動画で学習しました。最後に、動画で学習した洗い方をみんなですべて実際にやってみました。時間にするとわずか5分程度の内容ですが、各担任からは、手の洗い方が改善したという報告を受けています。1月末日現在で、市内におけるインフルエンザ様疾患による学級閉鎖は7校16学級です。本校では、学級閉鎖は実施していません。「保健指導」とそれによって「手洗い」の習慣が向上した成果なのかもしれません。新型コロナウイルス感染について連日報道されています。万が一を考えて危機感をもつことはとても大切なことです。しかし、基本となる予防の重要性について再確認することも大切です。ご家庭におかれましても、手洗いやうがい、励行、適切な休養と栄養補給についてご協力をお願いいたします。

さて、元号が変わり今年から国民の祝日である「天皇誕生日」が2月23日となりました。私は「誕生日」というものについて考えることがあります。給食の時間に教室をまわっていると「誕生会」をやっているクラスがあります。誕生日を迎えた児童に対し、他の児童が歌を贈り、牛乳で乾杯をする姿は、なんともほほえましく、心が温かくなります。このように「誕生日」は一般的には「生まれてきた人」が主役です。だから、「誕生日」を迎えた人に対して、家族や周囲の仲間たちが「おめでとう」という言葉を贈りお祝いをします。大切な命の誕生です。周囲の皆さんの喜びもひとしおです。「よく生まれてきてくれた」「元気に育ってほしい」「幸せになってほしい」「まっすぐに育ってほしい」という気持ちをもつことは、当然のことだと思います。私はそれに加え、「生まれてきた人(子)」が「生んでくれた人(親)」に感謝をする日であるとも考えます。人の誕生は厳かなものです。人の誕生には「親」が必要です。「親」は「子」を一生懸命育てます。ときには「子」をはぐくむために自己を犠牲にします。自分がつらくても大変でも「子」のためにできる限りの努力をします。だから「誕生日」は「子」が「親」に対して、自分のことを産んでくれて、ここまで育ててくれて「ありがとう」という気持ちをもつ日でもあるのではないかと考えます。家族としての絆を確かめる日なのではないかと考えます。今年の「天皇誕生日」は日曜日です。だから翌日の月曜日が「休日」となり、3連休になります。どのご家庭でも家族の絆を確かめながら、楽しく過ごしていただきたいと思います。

すでにご案内のように、日進北小学校は今年で「70歳」のお誕生日を迎えます。「みなさんに誕生を祝っていただける学校」「みなさんに育てていただいたことを感謝できる学校」にします。今後ともどうぞよろしく申し上げます。